

□ 要請番号 (JL02717A06)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ベトナム	G157 日本語教育		個別	新規	2年	・ 2017/4 ・ 2018/1



【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

教育訓練省

2) 配属機関名 (日本語)

ダラット大学

3) 任地 (ラムドン省ダラット市) JICA事務所の所在地 (ハノイ市)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (飛行機+バスで約 3.0 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

ダラット大学は1957年にベトナム中央高原に設立された歴史ある国立大学であり、物理学、化学、生物学、農林、経営管理、文学、外国語、国際学など19学部、44学科からなる。大学の総学生数は約15000名、教師数は約500名。外国語学部には英語学科、国際学部にはベトナム語、韓国語、日本語、国際学科が設置され、日本語教育は2007年に開始された。日本の民間日本語学校より2012年9月から2016年6月まで教師が派遣されていた。2017年8月-2018年6月派遣予定で、短期JVかSVを募集する予定である。韓国語学科には、韓国ボランティアが8名派遣されており、教室、パソコンや書籍などの支援を受けている。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

避暑地である同市では2005年より観光リゾート開発により日系企業の支援が開始され、さらに2014年には、日越農業協力対話にて同省がモデルエリアの一つに選定され、日本のベトナム農業支援が決定された。日系企業の誘致支援も進み、現地日本語人材が急速に求められるようになった。そのような背景から、同大学の日本語教育には高い期待が寄せられ、日本語の普及に取り組んできた。しかし、日本語学科の学生数の増加に伴い、新人教師を雇用する状況が続いている。学科長以外はすべて経験の浅い教師であるため、カリキュラムに沿った授業ができていない。また、同市には日本人が少ないため、学生はネイティブの日本語に触れる機会がほぼない状況である。そこで、若手教師の教授能力向上と学生の日本語運用能力向上のため、ボランティアの要請があがった。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

以下の活動を配属先同僚と協力して行う。

1.主に会話と作文の授業で学生への直接指導を実施する。

※具体的な担当授業数は赴任後、学期ごとに配属先と協議の上で決定する。

2.若手教師の日本語教授能力と日本語運用能力の向上を支援する。

3.学生課外活動等のイベントを支援する。

4.可能であれば大学、教師、学生の現状を把握し、カリキュラムとのずれの改善や助言を行っていく。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

コピー機、プリンター、スキャナー。主教材は『みんなの日本語Ⅰ、Ⅱ』

4) 配属先同僚及び活動対象者

国際学部長兼日本語学科長(男性/30代/修士/N1/経験9年)
ベトナム人日本語教師4名(20代-30代/学士/N2-N3/経験1-3年)
日本語学科学生(約470名)

5) 活動使用言語

ベトナム語

6) 生活使用言語

ベトナム語

7) 選考指定言語

【資格条件等】

[免許]：(日本語教授法)

[性別]：() 備考：

[学歴]：(大卒) 備考：同僚の学歴レベルに合わせるため

[経験]：(実務経験) 2年以上 備考：教師の日本語教授能力向上のため

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：(温暖冬季少雨気候) 気温：(10～30℃位) [電気]：(安定)

[通信]：(インターネット可 電話可) [水道]：(安定)

【特記事項】

校内にある教員寮が住居として予定されている。